

あいのかぜ

Vol. 51
2024年



幸せの形
～「わたし」たちのウェルビーイング～



特集 幸せの形
うちごはん料理教室
家事をがんばり過ぎていませんか？



アンコンシャス・バイアスについて
男女共同参画とやま市民フェスティバル2023
男女共同参画社会づくり作文コンクール

あいのかぜとは？

男女共同参画社会の実現に向けて、市民一人ひとりが男女共同参画に関する正しい理解と認識を深めることを目的に、公募市民3人からなる編集委員によって企画・編集された情報交流誌です。

特集 幸せの形 ～「わたし」たちのウェルビーイング～



みなさんは、どんな時に幸せを感じますか？

ウェルビーイングとは、心も身体も、そして社会的にも満たされた状態のこと。また、その満たされた状態が続くことです。ウェルビーイングの向上と、性別に関係なく一人ひとりが尊重され、自分らしく活躍しながら生きられる状態を目指す男女共同参画社会の実現は、密接な関係を持っているといえるでしょう。

今回の特集では、ウェルビーイングな毎日を送っている方々をご紹介します、私たちが目指す男女共同参画社会実現へのヒントを探ります。

これまでに築いてきた、 お互いの人生を尊重したい

～ふたりで選んだ、ウェルビーイングな生き方～

松田 秀明さん(65歳)

調理師としてサービス業に従事した後、NPO法人きんたろう倶楽部の事務局長を経て、現在はナチュラルリスト※として自然体験教室などを主宰。ばうむ代表。

※ナチュラルリスト…自然に親しみ、それを伝える人

ユミさん(65歳)

福祉施設のケアマネジャーを経て、現在は、認知症グループホームで勤務。

2023年6月、県にパートナーシップ宣誓をしたふたりがあります。松田秀明さんと、パートナーのユミさん。お互いの考え方を尊重し見つけた、ふたりのウェルビーイングな生き方について伺いました。



松田さんが施設に顔を出す機会が増えて来たころ、施設で『カタクリの花を見に行こう』というイベントが企画されました。本業で自然体験教室などを主宰している松田さんが、ベストポイントを知っているということで、下見にユミさんも同行することになりました。

ユミさん じゃあ、カタクリの下見がてら還暦デートしよう!という事になったんです(笑)

松田さん 「お昼はどうしようか?お蕎麦屋さんへ行こうか?」って聞いたら…

ユミさん 「きょうは天気もいいし、外で食べない?」って提案したんです。

アウトドア経験の豊富な松田さんは、キャンプ飯もお手のもの。調理セットを手際よく整え、食材も調達。空気の綺麗な水辺で、ゆったりとした青空ランチの時間を過ごしました。

一富山県パートナーシップ宣誓制度とは一

お互いをかけがえのないパートナーであることを約束する二人が、パートナーと共同して、パートナーシップにあることを宣誓するもの。二人の関係性を証明する「受領証」が県から交付される。「受領証」は、病院での面会や公営住宅の入居申し込みの際に利用できるほか、家族として適用を受けられる民間サービスの一部でも利用できる。

●おふたりの出会いは?

松田さん 出会いは、4年前になるかな。

ユミさん 認知症に特化したデイサービスで当時働いていたのですが、送迎の人員が不足していて、彼がお手伝いを頼まれて施設にやって来て出会いました。



愛犬アンのお散歩も大切なコミュニケーションの時間。

ユミさん 外でランチをしたのが、すごく楽しかったですね。自然に呼吸ができる感じがして、居心地がいいなって思いました。アウトドアは好きですけど、ふつう、あまりこういうランチはしないですよ。

松田さん キャンプでも行かない限り、しないよね(笑)

●県のパートナーシップ宣誓制度を選択したのは?

松田さん 前は、70歳になったら入籍しようとか、このままでもいいんじゃないとか、いろいろ考えていたんですけど。同じような事実婚の知り合いがケガをして病院に行った時に、パートナーは立ち入ることができなかったという話を聞いたこともあり、パートナーシップ宣誓にいつかは行こうと考えていました。歳を取って病気になったり、不自由になるのがいつか分からないから、今のうちに行こうってなって。

ユミさん お互いに、それぞれで過ごしてきた時間が長い分、これから先もそこは崩さずに一緒に生活をしていきたいなって話をしている。それから私は、姓を変えたくなかった。ただ事実婚では、手術や保険の加入、何かの保証人になるとか、法律婚では当たり前のことが認められない。でも、そこは生活を一緒に送るうえで大切なことだと思っていたので、宣誓する選択をしたんです。

●お互いの生活や、働き方で尊重していることは?

ユミさん 束縛しない。干渉しない。

松田さん それぞれが世帯主だから、そういうライフスタイルもあるでしょってぐらいの



感じて過ごしています。全然ライフスタイルが違うところに惹かれたので。

●ご家庭での家事の分担は?

松田さん 分担はテキトーだね(笑)

ユミさん 得意分野で分けてます。彼は料理が得意だし。私は、掃除と洗濯が好きなので。

松田さん そうそう、彼女は洗濯が趣味だから、手出ししない(笑)

●おふたりが、満たされている、幸せを感じる過ごし方は?

松田さん 特に何をしているからではなく、こんな風に「だら話」をして笑っている時間が楽しいな、気楽でいいなって思っています。

ユミさん 私は、彼といると四季を感じられるところかな。それが、すごく満たされていると思います。彼と一緒にだと、食べることで四季を感じますし。

松田さん 山菜を採りに行ったりとかね。

●おふたりにとって、ウェルビーイングとは?

松田さん これまでのライフスタイルが変わらないこと。しいて言えば、ふたり暮らしになっていることくらいで、それ以外、何も変わっていないから。

ユミさん 緊張しないで、リラックスできる、そしてそんな彼の雰囲気に寄り添えること。でも、ふたりの価値観が違うところが、どうしてもあるじゃないですか?そこは、すり合わせていく両方の努力なしには、うまくいかないですよ(笑)

幸せの形

～「わたし」たちのウェルビーイング～

学びは大人の知的エンターテインメント

～『オトナの遊び場』を提供するカフェ店主の取り組み～

室伏 昌子さん(69歳 Café54店主)

銀行勤務の後、フォルツァ総曲輪のチーフスタッフを経て、2016年よりCafé54の店主に。月に一度、Café54で『オトナの遊び場』を主宰しています。彼女が『オトナの遊び場』を提供する真意を伺いました。



思いっきり面白がる!そんなオトナが集まっています。

●参加者の反応は?

すごく楽しんでおられると思います。「枕草子…」は、50～60代の女性が多いのですが、最近30代の女性が増えてきました。雑談も含めて、夫や家族にする話でもない、知的な好奇心が刺激されるような話ができる場になっています。「JAZZ…」の方は、男性も女性もいらしゃいます。雑談で盛り上がるというよりは、じっくり聞いて静かに語るという感じです。

●「オトナの遊び場」から見えてきたことは?

こういう場に興味を持って出てくるというのは、いいことだと思います。人の話を聞いて、語る時間を持つとすることは、間違いなくその方のライフスタイルや、人生を豊かにすると思うから。そういう意味では、女性の方が断然、活動的。一方、男性は仕事中心な人が多いように感じるから、趣味でも映画でも、自分の世界をいくつか持っていた方がいいと思います。世の中の趣味や講座は、女性をターゲットにしたものが多いので、ここでは男性も参加しやすい、誰が聞いても面白いものを企画しています。

●室伏さんにとっての「オトナの遊び場」は?

私自身、学びたいから「オトナの遊び場」をやっているんですね。だから、とにかく面白くて楽しい場所。そして学ぶだけでなく、雑談も含めて、いろんな話をちゃんと受け止めてくれる、そういう場所です。

●室伏さんにとって、ウェルビーイングとは?

自分が、毎日毎日とにかく一生懸命生きて、できるだけ楽しむこと。いいな、素敵だなんて心躍らせるものや出来事に出会い、それに素直に自分が反応できること、そういうことかなって思います。

—「オトナの遊び場」とは—

Café54で繰り広げられる、大人の知的好奇心を満たすための学び場。現在「Café54枕草子の読み方。」と「席亭とJAZZを楽しもう!」を開催している。



●「オトナの遊び場」を企画したきっかけは?

お店をオープンした7年前に、このカフェをコミュニケーションの場にできないか、私の興味があることを中心に何かできないかと思ったのが最初です。この年齢になると、いろんなことを学ぶのがすごく面白くて、まさに『学びが遊び』なんです。

●どんなところが面白い?

「枕草子…」は、学問的に学ぶというよりは、想像力を駆使して、ぐっと自分の身に引き寄せて読み解くんです。清少納言が好きな人は女性が圧倒的に多いけど、学問をやっている人は男性ばかり。ある先生はこう言ってるけど、先生分かってないわねって、ワイワイ話しています。千年前の女子目線や人間の感情は今とそんなに変わらなくて、すごく面白い。まるで異世界で遊んでいる感じになるんです。「JAZZ…」は、ジャズベーシストでラジオパーソナリティの岡本勝之さんを招き、ジャズにまつわるお話や演奏を聞いています。ジャズを気楽に聞けて知識も広がる、そんな楽しい時間になっています。

幸せの形

～「わたし」たちのウェルビーイング～

夫婦で営む小さなカフェのウェルビーイング

～お客さんの笑顔と家族の笑顔に包まれて～

檜垣 望さん(34歳 ハーブセラピスト)、慶治さん(33歳 パリスタ)

横浜市より移住し、2023年2月より、富山県創業支援センターSCOP TOYAMA(富山市蓮町)のチャレンジショップで、「cafe companio (カフェカンパニオ)」を営んでいらっしゃいます。



仕事も家庭も得意なことを生かし、自然体で…。

●富山市で開店することになったきっかけは?

慶治さん 東京の専門学校で知り合い、それぞれ違う店で働きながら自分たちの店を持つことを夢見てきました。そんな時、妻の出身地である、富山県のUIJターン※起業支援事業に事業計画が採用され、SCOP TOYAMAのチャレンジショップ制度も利用して開店しました。妻の実家に育児を手伝ってもらえることも心強かったです。

※UIJターン…Uターン・Iターン・Jターンの総称で、多くの場合、大都市圏から地方への移住を指す。

●仕事でのお二人の役割分担は?

望さん それぞれの得意なことを生かし、夫はコーヒーとハンバーグやパスタなどの料理、私はハーブティーやデザート、サラダなどを担当しています。

●家庭での役割分担は?

望さん 夫は料理が得意なので、家でも作ってくれます。和食は私が担当しています。

慶治さん 妻はアパレルの経験があり、洗濯物をたたむのが早いので、担当になっています。家庭でも得意なことが担当になり、他の家事は気付いたときに気付いた方がやっている感じですね。



息子は夫の作るハンバーグが大好きなんです。

●子育てはどのように行っていますか?

望さん 二人で協力しています。日曜日は保育園が休みなので、カフェの休業日を日、月に設定し、日曜日は家族で過ごす時間になっています。横浜では主人は土・日も仕事があり、子どもと一緒に過ごす時間がほとんどなかったのですが、富山に来てから家族一緒に過ごす時間が増えました。

●今後の夢を教えてください

慶治さん チャレンジショップは3年契約なので、将来自分たちだけの店を開くために、今後はイベントへの出店など、様々なことに挑戦したいと思っています。それから、家族でキャンプにも行きたいですね。

●お二人はどんな時に幸せを感じますか?

慶治さん 幅広い年齢層の方に様々なシーンでカフェを使っていたのがうれしいです。
望さん お客様から「おいしかった。」「お店に来て気分転換できた。」などの言葉を聞くと幸せな気持ちになります。お客様の幸せが自分たちの幸せにつながっています。

●お二人にとってのウェルビーイングとは?

慶治さん 家族3人で暮らせることと仕事が充実していることだと思います。今まで培ってきたスキルを活かして好きな仕事をさせてもらっていることは幸せだと思います。

望さん 私も同じです。この仕事は人を幸せにする仕事だと思います。人を幸せにするために自分たちも幸せでいたいと思っています。



ハーブやスパイスを使った料理とおしゃれなカフェメニューが自慢です。

潜入取材!! 「うちごはん料理教室」

”男の料理教室”を掲げているわけでもないのに、男性の参加者が増加傾向にあると言います。聞けば、その傾向は20年ほど前から始まっていたそう。その背景を探るべく、市内の料理教室に潜入取材しました。

9月16日(土) 10:30~12:30
 本日のポイント：煮干しの出汁の取り方
 メニュー：秋鮭どんぶりゴマ酢ダレ・茶巾かぼちゃのあんかけ・わかめと薄揚げのみそ汁



分担も手際よく、お料理開始です。



「え〜、生ワカメってこんなに長い!?」
 新しい発見が新鮮な様子です。



いよいよ試食タイム。「うん、煮干しの出汁が出ている!」と大満足。

総合カレッジSEO富山校校長 瀬尾 三礼さんに聞く

Q1 20年程前から、男性の参加者が増えてきたそうですが、それは何故だと思われますか?

A1 男子厨房に入るべからずという考え方が無くなり、家事も男性がすることが普通になってきたのかなあと感じます。

Q2 男性の受講者が増えてきたことで、工夫していることはありますか?

A2 男性の方は、なぜ、こうするとこうなるのか?などの原理原則を説明すると理解してもらいやすくなるため、理由をしっかり説明するようにしています。

Q3 こうした傾向について、どう思われますか?

A3 女性もバリバリ働く時代となっているため、家事も協働できると女性ばかりに負担がかからず助かるので良いと思います。



総合カレッジSEO富山校 「うちごはん料理教室」(開校日:月2回)

初めての人でも楽しく安心して学べる教室として、料理学校の開校当初からある人気のコース。道具の使い方から、簡単な家庭料理まで、失敗しないためのちょっとしたコツが学べる。

◎2023年4月~9月 登録受講者数 39人
 (うち男性21人・女性18人)

◎2023年10月~2024年3月 登録受講者数 42人
 (うち男性21人・女性21人)

受講者さんに聞きました!!

受講歴も年代もバラバラ
 なぜ、料理教室に?
 そしてご家族の反応は!?



三ツ塚 俊明さん (66)

受講歴 6ヵ月 元郵便局長
 趣味: スキー、卓球、読書
 FP取得に挑戦中



山田 邦博さん (52)

受講歴 1年3ヵ月 内科医
 趣味: 日本酒
 津軽三味線(歴10年)



山本 博さん (74)

受講歴 9ヵ月 元研究者
 趣味: 登山

料理教室を受講したきっかけを教えてください。

三ツ塚さん 単身赴任の時に苦い経験をしまして。今、作ってくれる人がいるけど、将来、自分の食事くらい自分で作りたいなって思ったのが、きっかけです。

山田さん 私は、趣味のお酒のアテを自分で作れたかったからですね。それから、料理の由来などを知りたいと思ったからというもあります。例えば「けんちん汁」。鎌倉の建長寺発祥だそうで、精進料理なので魚の出汁は使わないとか、そういった背景を知るのが面白いですね。

山本さん 美味しいものを自分で作る、作り方を知りたいなどと思って。子どもが小さい時に自己流でカレーを作ったら「お父さんのマズイ」と言われたことがあって。自分でできるものをちゃんと覚えておかないと、というのが、ずっとあったんですね。

料理教室に通うのに、抵抗はありましたか?

三ツ塚さん ありましたよ。はじめは緊張もしましたし。私みたいに、計量カップとか、小さじとか、全く分からない者が行っているのかなって。

山田さん 私は、なかったです。趣味のためですから(笑)

山本さん 状況が分からないから、来ること自体には抵抗はなかったのですが、来てみたら若い男性もおられましたよ。

料理教室に通ってから、ご家族の反応に変化はありましたか?

三ツ塚さん 週2回ほど、習った料理を作るようになったのですが。家事全体の中で、食事が占める割合って半分以上じゃないですか。そういった部分では、家の人から喜ばれています。私は早くリタイヤしたのですが、女房はあと1年働くんですけど「これだけお父さん家事やってくれるなら、私、もうちょっと働こうかな」って言ってます(笑)。

山田さん 家庭へのフィードバックは、何もしてないです…。台所って、妻独自のルールがあるじゃないですか。道具をしまう場所とか。触ると嫌がられるので(笑)だから、次は、自分の台所を作ろうと思っています!

山本さん 夕食の何品かのうち、今日は1品作るってことはあるんですよ。「おいしいね」って言われることもあるし。まあ、褒めてもっと作らそうとしているかどうか分からないけど(笑)

これからの目標を教えてください。

三ツ塚さん これからの人生をもっと豊かにするためには、レパートリーを増やしたいですね。最後は自分自身で生活していかなければならないというのが、大前提なので。

山田さん 僕は、おいしいお酒のアテを作れるようになりたいです。まだ、ないので(笑)

山本さん 自分で、ちゃんとした味付けのものはつくれるようになりたいですね。全部、献立を作るのは大変だけど、習ってきたものを1品とか作るの、たまにやるのはいいかなって。

～取材を終えて～

料理教室で得た気づきにより、各ご家庭で、確実に変化が生まれているご様子。これも、身構えない男女共同参画のひとつの形と感じました。



家事をがんばり過ぎていませんか？

2022年の全国家庭動向調査では、夫婦の家事分担は、妻が8割、また、平日の妻の平均家事時間は247分と、夫の約5倍になっており、まだまだ妻に負担が偏っているという結果になっています。今一度、自分の家事の仕方を見直し、自分の時間や心のゆとりをもっと大切にする生き方について考えてみませんか？



◆家事のがんばり過ぎサイン◆

～あてはまるものに○をつけてみましょう～

① 家事は自分がやるものだと思っている。	
② 家事は自分でやらないと気がすまない。他の人にまかせたくない。	
③ マイルールが多い。他の人のやり方が気に入らない。	
④ 手伝いがあっても、自分でやってしまう。	
⑤ 家事の手順が複雑で時間がかかる。	
⑥ 家事は丁寧にやりたいと思っている。	
⑦ 掃除は毎日しないと気がすまない。	
⑧ 料理は手作りにこだわっている。	
⑨ 時間があれば新たな家事を行う。または、いつもの家事をより時間をかけて行う。	

家事を一人でがんばり過ぎると…

ストレス…
自由な時間がない
光熱費がアップ…
こだわりの家事がふくらむ
自分のやり方だとダメみたい…
手伝えない雰囲気…

家事見直しのヒント キーワードは「シンプル」と「シェア」！

① 家事を書き出してみよう

家事	頻度	時間	担当	負担	コメント
朝食	毎日	30分	私	普通	
夕食	毎日	60分	私	高い	献立が決まらない
夕食(片付け)	毎日	20分	私	高い	早く終えたい
トイレ掃除	週2	15分	私	高い	腰が痛い
掃除機掛け	毎日	30分	私	高い	面倒
リビング整理	毎日	15分	私	高い	すぐ散らかる

家事の大変さを家族に分かってもらうには、**名もなき家事**のリストアップもGood!

洗剤の補充もごみの分別も私がやっているのよ!

② やめ家事を探そう

- 何かをやめる
- 毎日するのをやめる
- 全部するのをやめる

ハンガー収納にしようかな？

③ 楽な方法を探そう

- 便利グッズや家電
- 簡単なやり方
- 時短テク

④ 家族で家事をシェアしよう

- 家族でルール決め
- 忙しいときは助け合い

助かるわ!

⑤ 他人の力も借りよう

- 総菜の購入や外食
- 家事代行サービスなどのプロの力

とらわれていませんか？ ”無意識の思い込み” アンコンシャス・バイアスについて

●こんな場面を見たことはありませんか？

シーン1 仕事

男性上司：今日の〇時に、お客さんにお茶を出してもらえます？
女性：あ、はい。
(心の声：なぜ？女性ばかり…)

シーン2 家庭

妻：出産後も、以前と同じように働きたいと思っているの。
夫：子供の面倒は、誰がみるんだ？
妻：……

シーン3 地域・コミュニティ

男性：次の町内会長には〇〇さん(男性)が適任だと思う。
女性：わたしは△△さん(女性)がいいと思うわ。
男性：会長は男性になるものだよ。副会長はどうか。

●アンコンシャス・バイアスって？

血液型を聞いて相手の性格を想像したり、性別や世代、学歴などで相手を見ることはありませんか？
『アンコンシャス・バイアス』とは、誰もが潜在的に持っている”無意識の思い込み”のことです。
アンコンシャス・バイアスであると気づかずにした言動により、人を傷つけたり、自分自身や他人の可能性を狭めたり、また職場や家庭、地域のあり方に影響を及ぼしたりすることがあります。

●気づいてみませんか？

私の中のアンコンシャス・バイアス

『アンコンシャス・バイアス』は、誰にでもあります。まずは、自分の中の無意識の思い込みに気づくことから、始めてみませんか？
「今は、ひょっとしてアンコンシャス・バイアス？」そう自分に問いかけてみるのもいいでしょう。そして、周りの人に対し、決めつけたりせず、相手がどう感じているのかを考える。自分の考え方を少しずつ変えていくことが、誰もが生きやすい社会への一歩になるのではないのでしょうか。

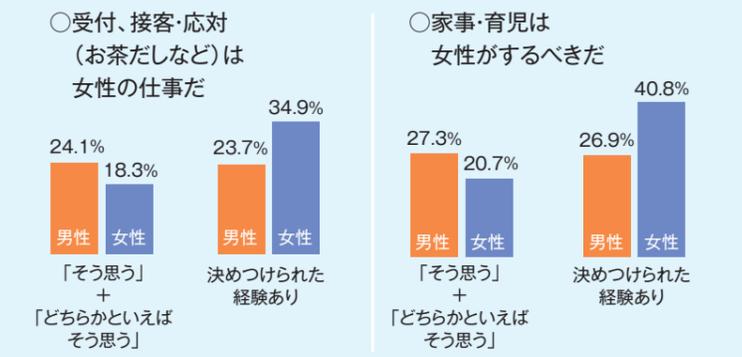
●思い当たることはありませんか？

『アンコンシャス・バイアス』は、身近な日常にあふれています。みなさんも、心当たりはないですか？

【チェック項目】

- 受付、接客・応対(お茶だしなど)は女性の仕事だ はい・いいえ
- 男性は仕事をして家計を支えるべきだ はい・いいえ
- 家事・育児は女性がすべきだ はい・いいえ
- 組織のリーダーは男性の方が向いている はい・いいえ
- 女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い はい・いいえ
- デートや食事のお金は男性が負担すべきだ はい・いいえ

〈性別役割意識〉についての男女差と
〈性別に基づく役割や思い込みを決めつけられた経験〉



出典：内閣府男女共同参画局
「令和4年度 性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究」

男女共同参画とやま 市民フェスティバル2023

令和5年11月26日(日)、一人ひとりが個性を発揮し、互いに尊重し支え合う男女共同参画社会を実現するために、「男女共同参画とやま 市民フェスティバル2023」が富山市民プラザ アンサンブルホールにて開催されました。

令和5年度

男女共同参画社会づくり 作文コンクール

富山市では、性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」の実現に向けた意識づくりのため、市内の中学生を対象に、毎年、男女共同参画に関する作文を募集しています。今年度は、411点の応募がありました。その中から入賞された方と最優秀賞受賞作品を紹介します。

最優秀賞

男性の家事育児への参加について

八尾中学校2年 新村 眞歩



何種類もの料理を作る必要がありました。また、休日に学習会に参加したり、子供たちを夜8時に就寝させるために、夕食分のおかずを朝作ってから仕事に行くことを心がけていたと聞き、一人で家事育児の全てを行うことは到底できなかったということでした。こうして、我が家では自然とお互いのできる家事育児はできる方がやるという関係ができあがっていました。

私の父のように、積極的に家事育児に参加し、男性の家事育児の参加率を上げるために、例えば、学校の家庭科の授業を通してもっと家事能力を習得したり、保健の授業で育児の疑似体験をして、小さい頃から家事育児に触れる機会を増やすが必要だと思います。

男性がさらに家事育児に参加することで、女性の負担を減らし、子育てや家事を理由に、女性が自分のやりた仕事諦めることなく、子育てと両立して、女性が活躍できる社会になってほしいです。

社会生活基本調査によると、2016年の男性の家事参加率は19.0%で、育児の参加率は24.4%です。2021年にはそれぞれ30.9%、35.4%と過去5年間の増加率が一番高い状況ですが、この割合は私が思っていたよりも低い数字でした。

私の父の日常は朝4時に起床し、まず洗濯をして、終わるまでに弁当を作ります。多いときには家族5人分もの弁当を作ります。洗濯は、夏場は3回することもあります。その他に、掃除機をかけたり、弟たちの学校の準備や連絡帳の確認をします。帰宅して夕食後は、食器の洗い物します。休日は弟の遊びに付き合っています。私が小さい時は、おむつ交換をしたり、夜泣きがひどかったときは寝かしつけもしていたと聞いています。だから、私にとって男性が家事育児を行うことは当たり前だと思っていました。父になぜ家事育児を自主的にしてきたのか聞いてみると、「基本的に家事育児が好きで、苦にならない」と父が話していました。また、私たちはもともと四世代同居で、曾祖母、祖父、両親、私、弟2人の7人暮らしで、母は弟たちが幼い時は目が離せなくて、落ち着いて家事ができないことに加え、家族それぞれに食べ物の好みが違うため、

作品応募総数 411点

最優秀賞

男性の家事育児への参加について 八尾中学校2年 新村 眞歩

優秀賞

一人一人が輝く社会へ 八尾中学校2年 井澤 颯太
自分らしく生きる 南部中学校3年 高田 紗也乃
男女平等の生活とは 南部中学校2年 高原 勇翔
性別と色に対する固定観念 南部中学校1年 山下 華穂

佳作

部活動で気付いた男女の固定概念 山室中学校2年 稲村 真美佳
多様性の理解を広める意味 山田中学校2年 入谷 絢華
思っていたこと 大泉中学校3年 大窪 礼
男女平等な社会へ 八尾中学校2年 金厚 結月
女らしさ・男らしさ 片山学園中学校2年 川岸 礼奈
男性の家事育児について 八尾中学校3年 小峠 天人
男女以外の性について 八尾中学校2年 高橋 夏音
「自分らしさ」とは? 南部中学校1年 土佐 桃子
生きやすい社会を目指して 山室中学校2年 永森 海琉
「思い込み」を無くす 八尾中学校2年 平山 奈津実
(敬称略・五十音順)

市民フェスティバル2023では、作文コンクール最優秀賞および優秀賞の表彰式の後、最優秀賞を受賞された、富山市立八尾中学校2年の新村眞歩さんによる朗読発表がありました。

新村さんは、「男性の家事育児への参加について」と題した作文の中で、積極的に家事育児に参加している父の事例を取り上げ、家庭内で協力し合いながら家事育児を行うことの大切さを述べるとともに、男性の家事育児参加率を上げるためには、小さい頃から家事育児に触れることが必要だと訴えました。中学生の視点で男女共同参画に対する思いや意見を堂々と述べた朗読発表に、来場者はみな感心した面持ちで聴き入っていました。

他の作文においても、身近な出来事から見える男女の不平等や無意識の思い込み、性の多様性を取り上げた内容などがリアルに書かれていて、とても新鮮でした。これからも、男女共同参画社会への思いや今の自分にできることを、周りへ力強く発信していってほしいと思います。



優秀賞受賞作品はこちらに掲載しています。

講演会 「自分らしく生きるために ～家田からのエール～」

講師：家田 荘子 さん (作家・僧侶)



profile

いえだ しょうこ
家田 荘子さん (作家・僧侶)

僧侶としても活動されている家田さんの語り口は、静かでも力強く、誰もがその世界観に引き込まれました。声を上げたくても上げられなかった人たちの思いを聞き、それはどこかの誰かの遠い話ではなく、誰もが陥る可能性があることだと知りました。

家田さんは、四国遍路を毎月少しずつ続けておられ、その際は、すれ違う人、会う人に、必ず声を掛けることにしているそうです。あいさつはコミュニケーションの第一歩。そして、あいさつ、笑顔、やさしさを配る、自分ができることをするなど、小さなことの積み重ねでよいので、自分の「お役目」を見つけてほしいというお話が心に残りました。

男女共同参画社会のベースには、「人権の尊重」という大事なテーマがあります。誰もが自分の気持ちを伝えたいときに伝えられること、そしてそれをきちんと聞いてくれる人がいることが幸せであり、人権が尊重されることだと気付かされた講演でした。

日本大学芸術学部放送学科を卒業後、数々の職業を経て作家に。1991年には「私を抱いてそしてキスして～エイズ患者と過ごした一年の壮絶記録～」が大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。映画化された「極道の妻たち」®など著作本は100冊を超える。2007年11月3日に高野山大学にて法灌頂を受け、僧侶としても活動。Youtubeで「家田荘子ちゃんねる」を配信中。

男女共同参画推進センターからのお知らせ

「家事ダン」マイスター認定講座

富山市では、女性活躍を推進するための環境づくりを目的として、男性を対象に料理や掃除、洗濯など、家事のコツを学ぶ「家事ダン(※)」マイスター認定講座を開催しています。※家事ダン…「家事男子」や「家事旦那」の略

令和5年度開催講座(全5回)

- 第1回(8月) あなたが輝く 家族が輝く ほめる達人という生き方
- 第2回(9月) アンコンシャス・バイアス ~家族のウェルビーイングを目指して~
- 第3回(10月) 大切なものを長く使う プロが教える衣類等のお手入れ術
- 第4回(11月) 手軽で簡単!キーマカレーとアレンジレシピ ~本格派コーヒーとご一緒に~
- 第5回(12月) 水廻り掃除の基本おしえます 時短でキレイ水廻り掃除法

皆さんも参加してみませんか?



●第4回の様子
第4回の「食」の講座では、調理工程が少なく男性でも取り組みやすい料理とアレンジレシピをテーマに、調理実習を行いました。

男女共同参画講座を開催しています

男女共同参画に関するテーマで、さまざまな学習啓発講座を無料で開催しています。詳しくは「広報とやま」に随時掲載します。お気軽にご参加ください。

各種相談を行っています

相談日時は、毎月、広報とやま20日号で案内しています。

●DV(配偶者・パートナーからの暴力)相談

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者や恋人など親密な関係にある人からの暴力のことをいいます。夫婦・パートナーに関する悩みなど、ひとりで悩まず、ご相談ください。

●弁護士による夫婦・男女に関する法律相談

●女性臨床心理士による夫婦・男女に関する悩み相談

ひとりで悩まないで



配偶者からの暴力の防止等

●DV相談 専用電話 Tel.076-433-2210

※来所相談の際は、電話予約をお願いします。

●お問い合わせ

富山市男女共同参画推進センター

Cityビル3階：新富町一丁目 Tel.076-433-1760
E-mail : suishin-01@city.toyama.lg.jp

「あいのかぜ」の編集委員を募集します



- 募集資格 市内在住の18歳以上(高校生不可)の方で、令和6年度(1年間のみ)において、編集委員として活動し、平日の日中に開催される編集会議に常時参加できる方。(「あいのかぜ」は年1回発行。編集会議は年6回程度開催。)
- 募集人数 1人(面接により選考)
- 任期 委嘱した日から令和7年3月31日まで
- 仕事内容 企画、取材、原稿作成、レイアウトなど
- 応募方法 4月12日(金)までに所定の応募用紙に必要事項を記入し、直接またはFAX、郵送、E-mailで、市民協働相談課へ。
※応募用紙は、市民協働相談課、男女共同参画推進センターにあります。また、HPにも応募用紙のデータを掲載していますので、ご利用ください。

●お問い合わせ

市民協働相談課

〒930-8510 新桜町7-38
Tel.076-443-2051 Fax.076-443-2176
E-mail : siminkyodo@city.toyama.lg.jp



編集後記

特集のテーマに掲げた「ウェルビーイング」。その向上は、男女共同参画社会の実現と目指すところは同じです。今号は、自分らしさを大切に、いきいきと過ごしている皆さんに会いに行くことから始まりました。私の周りにも魅力的な方が沢山います。ただ知人であっても、なぜそんなに幸せそうなの?とズバリとは聞けないもの。取材を通して真正面からお話を伺えたことは、私にとって学びとヒントの多い貴重な時間となりました。

(永井 編集委員)

男女共同参画社会について調べるうち、自分にも無意識の思い込みや偏見がたくさんあることに気づき、恥ずかしくなりました。男女共同参画社会の実現には、お互いの考え方、生き方を尊重しながら協力し合っていくことが大切です。「幸せの形」の特集には、そのヒントが詰まっているように思います。本誌をきっかけに、自分自身の生き方について考える人が少しでも増えるとうれしいです。

(山本 編集委員)

■編集・発行

富山市市民生活部 市民協働相談課

〒930-8510 富山市新桜町7-38 Tel.076-443-2051 Fax.076-443-2176
E-mail : siminkyodo@city.toyama.lg.jp

この号の発刊に際しまして、
多くの方々にご協力いただき、
ありがとうございました。

バックナンバーを
公開しています。



2024年3月発行